

ブーンリガードパディート箱粒剤（シアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス・フルキサピロ

2025年1月15日現在

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数	フルキサピロを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 紋枯病 イネスズウムシ イネトコイムシ コメイチュウ イネトムシ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	は種時(覆土前)～移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
		育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50 g	は種前		育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する			
	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 イネスズウムシ イネトコイムシ コメイチュウ イネトムシ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)						

適用拡大登録月日：2025年01月15日

ブーンリガードパディート箱粒剤（シアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス・フルキサピロ

2025年1月15日現在

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数	フルキサピロを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	いもち病 白葉枯病 もみ枯細菌病 イネシズメうどんこ病 イネトモイシ ニカメイチュウ イネツトムシ	高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	は種前	1回	育苗箱の床土又は覆土に均一に混和する	1回	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
	内穎褐変病 穂枯れ(ごま葉枯病菌)	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g			育苗箱の床土に均一に混和する。			
		高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)						
	イナゴ類 ヒメトビウンカ イネヒメハモグリバエ フタホシコヤカ ツマクダヨコバエ	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50g 高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。			

適用拡大登録月日：2025年01月15日

ブーンリガードパディート箱粒剤（シアントラニリプロール・ジクロベンチアゾクス・フルキサピロ

2025年1月15日現在

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアントラニプロールを含む農薬の総使用回数	ジクロベンチアゾクスを含む農薬の総使用回数	フルキサピロキサトを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	イナゴ類 ヒメトビウンカ イネヒメハモクグリバエ フタホトコヤガ ツマクダヨコバエ	高密度には 種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50～100g)	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に散布する。	1回	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)